

安八町立登龍中学校で防災講座を行いました

令和4年6月10日（金）、安八町立登龍中学校の全校生徒約280人に防災講座を行いました。講座は、放送室からのライブ配信（1クラスはTEAMS）で行いました。

登龍中学校は、昭和51年に発生した9.12豪雨災害の長良川堤防決壊箇所付近で大きな被害を受けていたことから、9.12豪雨災害を中心に過去の災害について学習しました。その後、浸水疑似体験映像の視聴を行い、生徒からは「怖い」という声がたくさん上がっていました。また、TEAMSで繋いだクラスには、質問にO×カードで答えて頂き、生徒の水害への意識を確認する事が出来ました。

今回の防災講座が、生徒の防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

